

2012. 2. 14

宮古毎日新聞

# 「ドラムサークル」楽しむ

## 花園幼稚園児

### 輪になって打楽器たたく

花園幼稚園の園児と保護者が13日、輪になって打楽器を自由にたたく「ドラムサークル」を楽しんだ。フアンリナーター(体験支援者)は現在、第一線で活躍中の森田孝一郎さん。会



場は全員の手を繋ぎ「ドラムサークル」の演出に輝いた。援けるコミュニケーションの活動。い音楽を作る

森田さんのゼスチャーに合わせて楽器を打ち鳴らす子どもたち=13日、花園幼稚園

のでは、よく、人ど人をつなげるのが目的という。会場には、フジルの代

表的音楽であるサンバの演奏に使った珍しい楽器が、らなじみ深い太鼓やタンバリン、カスネットなどで数多くの種類がそろった。子どもたちが手にしたのは「サウンドエイト」という楽器。森田さんがタムニクに動くと、子どもたちはこれに合わせて同楽器を強く打ち、強烈な音を響かせた。森田さんは「ドラムサークル(FA)理事。子ども対象のプログラムは、リズムだけでなく「生きる力」につながる喜びを体験してもらいたい」と提供している。